

施策2-3-4 安全で魅力ある学校給食の提供と食育の推進

担当課 学校給食センター

施策が実現できたときの状態について、平成25年度での到達状況

【概ね達成した】

- ・次代を担う児童・生徒が、食べることへの意欲や食の大切さ並びに望ましい食習慣を理解し、日常生活に生かすことができる能力や態度を身に付け、実践できるよう支援しました。
- ・学校給食において「希望献立」や児童・生徒への「食に関する指導」を継続して取り組みました。

3ヵ年方針のうち、平成25年度の重点課題の達成(実現)状況

【達成した】

- ・「希望献立」の導入回数は計画どおり14回、「食に関する指導」は計画を上回る123回実施しました。
- ・地場農産物の使用を推進しました。(平成24年度=11品目、113回、11,073kg、平成25年度=12品目、121回、10,299kg)
- ・老朽化した施設の改修並びに設備の更新をしました。(調理室床面改修塗装工事、フードスライサー機1台の更新)
- ・学校給食の調理業務等の委託のため、受託業者をプロポーザル方式により募集、選考しました。

施策目標の達成(実現)に向けた3ヵ年の取組みと方針についての達成(実現)状況

【達成した】

- ・学校給食への関心や食べることへの意欲、さらには食事形態や栄養バランスを理解するきっかけを目的とした児童・生徒が考えた「希望献立」及び健康な生活を送る基礎を培うとともに望ましい食習慣の理解を目的とした「食に関する指導」を実施しました。
- ・安全・安心な学校給食を提供するため、地場農産物の使用を推進しました。
- ・学校給食を安全かつ確実に提供するため、計画的に施設の改修並びに設備の更新をしました。
- ・安定した学校給食運営のため、学校給食費の収納率の向上が図られました。
- ・学校給食業務の合理化を図るため、調理業務等の民間委託化の準備を完了しました。

施策目標値の達成状況

